

2019年12月19日

トヨタホーム株式会社

矢作地所株式会社

**三河エリア最大規模※ 地上 19 階建て・全 222 邸。**  
約 9,200 m<sup>2</sup>の広大な敷地に 222 本の樹々が四季を彩るビッグプロジェクト  
**グランフォーリア安城**

トヨタホーム株式会社（本社：名古屋市、取締役社長 後藤裕司）及び矢作地所株式会社（本社：名古屋市、取締役社長 芝山真明）の 2 社は共同で、愛知県安城市桜町において、分譲マンション『グランフォーリア安城』（総戸数 222 戸/ JR 東海道本線「安城」駅徒歩 13 分）を建設し、2 月上旬より販売を開始します。

また、それに伴うマンションギャラリーを建設地正面（安城市桜町 12 番 8）において、2020 年 1 月 11 日（土）にグランドオープンします。

**【『グランフォーリア安城』】**

トヨタホームと矢作地所の共同事業ブランド『グランフォーリア』は、市役所や郵便局などの公共施設が集積する安城市中心部の「桜町」において、敷地面積約 9,200 m<sup>2</sup>、地上 19 階建 全 222 邸の三河エリア最大規模の分譲マンションプロジェクト『グランフォーリア安城』を実施します。広大な敷地を活かし、建物を囲むように 7 つの庭を配置し森のような緑豊かで潤い溢れる空間に加え、住まう方のアクティビティをサポートする様々な共用施設を用意しております。

外観完成予定 C G



## 現地案内図



### 『グランフォーリア安城』の特徴

#### ① 通勤利便性・生活利便性

春には満開の桜が美しい安城公園や、安城市役所をはじめとした様々な公共施設が集積する中心街に立地し、最寄駅のJR東海道本線「安城」駅から、ビジネスエリアの「名古屋」駅までは快速電車を利用すると25分、商業施設などが集積する「金山」駅までは21分、「刈谷」駅までも6分と好アクセスです。

また、東海道新幹線停車駅でもあるJR「三河安城」駅までも、約1,700mと東京・大阪方面への快適アクセスを実現。加えて、周辺には24時間営業の西友ザ・モール安城店をはじめ毎日の生活を彩る施設が点在しております。

#### ② 多彩な共用施設

窓越しに緑を楽しめるラウンジをはじめ、ヨガやキッズルームとして楽しむことのできる『マルチスタジオ』、親戚などの来訪者が宿泊できる『ゲストルーム』、友人などと特別な日などを過ごすことのできる『パーティールーム』、自習などに最適なデスクがあり自分だけの時間を過ごすことができる『オーナーズスタディールーム&ライブラリー』など、大規模物件のスケールメリットを活かした住まう方のアクティビティをサポートするリゾートホテルのような様々な共用施設を用意しております。特に車での生活利便性を重視し、エントランスには庇付きの車寄せやセキュリティスライドゲート、EV・PHV対応充電設備などを設置したほか、来客用駐車場をはじめ敷地内に全300台の平置き駐車場と自走式駐車場を設置（設置率135%）。内156台分は屋根付き駐車場としております。

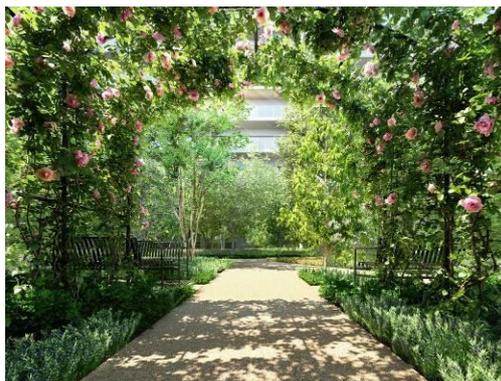
#### ③ 豊かな植栽に彩られる敷地

約9,200㎡の敷地に、建物を取り囲むように高さ約3m～10mの222本の樹々を、それぞれのテーマに沿った7つの庭に植栽することで四季を彩り、入居者同士のコミュニティ形成の場として利用できる空間を提供しております。また、敷地南側には近隣の方でも利用できる四季の移ろいを感じられる散策路を用意するなど、周辺への景観形成にも寄与する植栽を提供しております。

高級ホテルのような庇付車寄せ



四季の移り変りを楽しめる庭園



### 『グランフォーリア安城』物件概要

- 所在地：愛知県安城市桜町 12 番 2
- 交通：J R 東海道本線「安城」駅徒歩 13 分
- 総戸数：222 戸（三河エリア最大規模※）
- 構造・規模：RC 造地上 19 階
- 敷地面積：9,212.78 m<sup>2</sup>
- 用途地域：準工業地域
- 間取り：3LDK～4LDK
- 専有面積：72.66 m<sup>2</sup>～96.18 m<sup>2</sup>
- 販売開始：2020 年 2 月予定
- 予定販売価格：未定
- 建物竣工時期：2021 年 8 月下旬（予定）
- 入居予定時期：2021 年 10 月中旬（予定）
- 売主：矢作地所株式会社、トヨタホーム株式会社
- 設計・施工：矢作建設工業株式会社

※ 建物一棟の総戸数が、三河地域において 1993 年以降 2019 年 10 月までに発売された分譲マンションとしては、本物件が最大であることを表しています（株式会社アイ・アンド・キューアドバタイジング調べ）

※ 本内容は、ニュースリリース発表時点での内容となります。